

# 184

2021.8.22

# 長崎郵趣

日露戦争戦場からの手紙  
木下朋英

## 日露戦争戦場からの手紙 (旅順水師營で停戦条約が締結)



明治38年(1905年)1月5日、旅順水師營のある農家で旅順軍港攻防戦の停戦条約が締結  
日本代表は第三軍司令官・乃木希典大將、ロシア代表は旅順要塞司令官・アナトリー・ステツセル中將

上記2枚の絵葉書は共に旅順水師營での会見時の絵葉書です。  
尚、上の絵葉書右上には旅順〇〇の特印が押印されています。  
下の絵葉書は戦地から東京へ実送便(〇-11-3 第4野戦局→東京,38-11-11,后4.10)

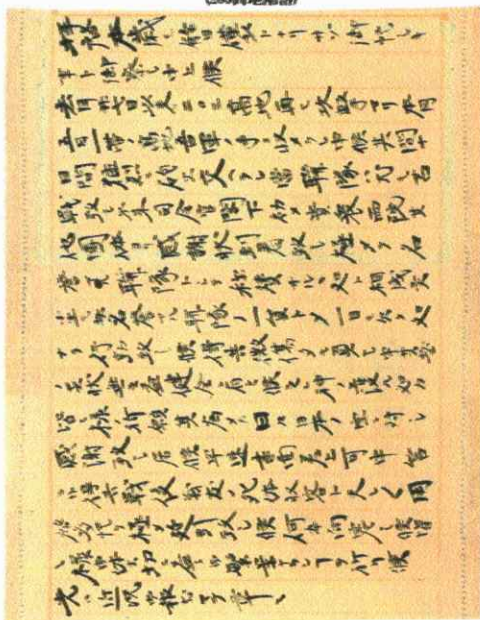
以前木下さんからいただいていた画像だが、本号に掲載することができた。郵趣の立場からは切手や消印といった面にのみ目を向けがちだが、ありふれた印や無切手の軍事郵便でも、裏面や中の手紙に注目してみると、生きた歴史の証人ということに気づかされる。この当時の軍事郵便は葉書や郵便書簡が多く、中に書かれた文面を読むことができる場合が多い。しかも、それなりのキャプションをつければ、博物館の展示にも耐えうるようなアイテムが格安の値段で即売会では販売されている。

今回の画像では、丁寧に手紙を読み解いて解説してある。現在の国際切手展の採点ルールでは、全く考慮されないか減点の対象であるが、故丹下甲一氏の名著『日専を

読み解く 郵便史』では、将来的に郵便史部門でも評価されるようになる可能性がある」と述べられている。

表紙の水師營は中国の大学勤務時に2度訪問した。最初の時は旅順港が軍事機密で撮影不可の時代。たまたま向けたデジカメが港の方角だったら、注意されていた。場合によってはスパイとして拘束される恐れもあったそうだ。2度目は旅順全体が外国人にも開放された時期で、山上の白い忠霊塔や203高地から旅順港を望むことができた。砲弾の鉄片を集めた「爾靈山」の慰霊塔も現存していた。203（にれいさん）に爾（に/なんじ）の靈（れい）山（さん）の漢字を充てて作ったのは乃木大将だったということなど思い出した。（伊藤純英）

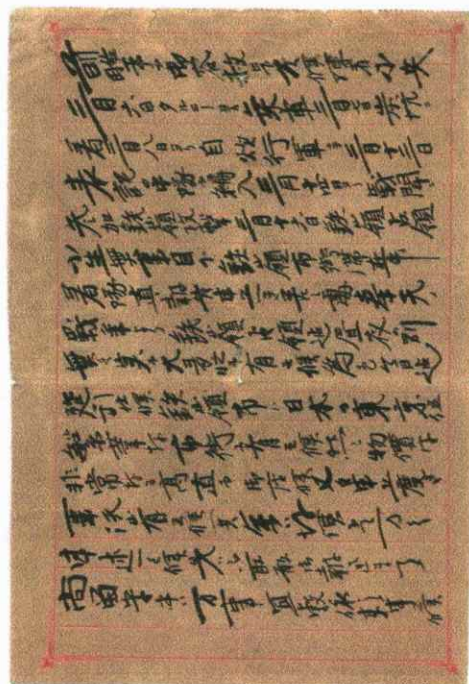
日露戦争戦場からの手紙(明治37年12月18日)  
(203高地陥落)



旅順歩兵第15連隊第4中隊 糧倉六之助

第三軍に依る第三陣地攻撃は明治37年11月25日進行された「白樺隊」に依る糧倉夜襲作戦が最期の作ですが、この手紙には27日以後再び攻撃と明記されています。  
この「日露戦争」に関しては、軍上27日午前2時30分に將領支隊への撤退命令が下されています。従って27日再突撃開始日から再攻撃と明記上の記述が正しいです。  
第15連隊は30日の春城山攻撃隊から自陣の營ですが、この手紙に依れば27日再攻撃から12月5日203高地陥落迄1日も欠く事なく行動と明記されていますので、第15連隊は11月27日～12月5日迄攻撃に加わったと思えます。

日露戦争戦場からの手紙(明治38年3月18日)  
(鉄嶺占領)



出兵第1軍第2師団 歩兵第29連隊第3中隊第1分隊 連番

タ4ニ〔大連港〕大連港は1898年ロシア帝国ニコライ皇帝の勅命によりタ4ニ〔Dal'ni〕と命名  
日本軍は明治38年3月10日奉天を占領、13日に興京を占領、更に16日には鉄嶺も占領

日露戦争戦場からの手紙(明治38年6月26日)  
(日露講和条約を期待)

日露戦争戦場からの手紙(明治38年6月26日)
(日露講和条約を期待)
... (Handwritten Japanese text) ...

在韓国 第1師團管轄國民歩兵第1大隊第4中隊第1小隊第1分隊 作道元作

ボ-フラス条約日露戦争講和条約了却大捷報を以て、ボ-フラスの凱旋に於て明治38年9月6日にアポかのボ-フラス海軍造船所に於いて日本の小村海軍大臣(外務大臣)とロシア帝國のセルゲ-V-ウヰツ間で調印された条約

日露戦争戦場からの手紙(明治38年7月8日)  
(戦況)

日露戦争戦場からの手紙(明治38年7月8日)
(戦況)
... (Handwritten Japanese text) ...

出兵第3軍第7師團歩兵第25連隊第1大隊第2中隊第1小隊第4分隊 長沢高平

明治38年7月1日午前8時敵兵未費 敵の兵力歩兵1個大隊、騎兵2個大隊、砲兵3個中隊 我が前哨軍の兵力歩兵1個大隊の7に対して午後8時頃反防戦つて退却。2日午前2時出発回所に至るも敵は既に退却。我が軍の死傷109名(内死者36名)

日露戦争戦場からの手紙(明治38年9月12日)  
(日露講和条約直後)

日露戦争戦場からの手紙(明治38年9月12日)
(日露講和条約直後)
... (Handwritten Japanese text) ...

出兵第3軍野砲隊第13連隊第4中隊 磯野海之助

日露講和条約に依り遂からずして凱旋なるを期待

日露戦争戦場からの手紙(明治38年9月17日)  
(第3軍に休戦の命令下る)

日露戦争戦場からの手紙(明治38年9月17日)
(第3軍に休戦の命令下る)
... (Handwritten Japanese text) ...

出兵第3軍野砲2隊第3-11 松本

この手紙には第三軍に休戦(日露講和条約に依る休戦)命令が下りたのが明治38年9月15日午後5時30分だったと明記されています。